

【川崎市市制100周年記念プレ事業】

これからも100年続く川崎市へ

令和5年度 廃材を使用したおもちゃ作り

市制100周年を記念して、「廃材を使用したおもちゃ作り」をテーマに、各区の地域子育て支援センターや公立保育園を会場にして、親子で楽しめる「廃材を使用したおもちゃ作り」のイベントを開催しました。

牛乳パックやトイレトーパーの芯・わらや木端などを使用し、パクパク人形やジャンプかえる等、その場で作り、その場で遊ぶことで、親子で一緒に楽しんだり参加者同士が交流したりできる時間となりました。

またリサイクルや環境について考える機会、遊びを通した子どもの成長について親としての学びの機会にもなりました。



▲ 木くずや自然物を使ったクリスマスツリー作り。目からうろこの活用方法に感激。(川崎区)



▲ 牛乳パックのころころコースターに夢中。(幸区)



▲ 手型・足型で作ったハロウインのバック。お出かけが楽しみ♪(中原区)



▲ ペットボトルの打楽器で演奏♪  
どんな音が出るかな～。(高津区)



▲ 牛乳パックのこま回し。いっぱい回るかな？  
(宮前区)



▲ 封筒を使ってお面づくり。一人一人も個性が  
光ってます！(多摩区)



▲ わらを編んで作った「輪」で輪投げ遊び。入るかな～。(麻生区)



**問合せ先**  
川崎市こども未来局 保育・子育て推進部  
運営支援・人材育成担当